

1. 渋滞インフォメーション

NEXCO東日本では渋滞情報をインターネットなど各種の媒体を通じて提供しており、お客さまは旅行計画段階、旅行の出発前、走行中、休憩中など、いつでもどこからでも情報を入手できます。

(1) 旅行計画に役立つ渋滞予測情報

①ドライブプラザ(NEXCO東日本)

PC版: [<http://www.driveplaza.com>] モバイル版:[<http://m.driveplaza.com>]

インターネットで、渋滞の発生ポイントや発生原因を知っていただくための渋滞ポイントマップや渋滞予測を見込んだ渋滞予報カレンダー(全国の高速道路の渋滞情報)を提供しています。

②リーフレット(渋滞予報ガイド)

高速道路の各サービスエリアのインフォメーションや各料金所事務室などで7月17日頃よりお配りする予定です。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

①ドライブトラフィック(NEXCO東日本)

PC版: [<http://www.drivetraffic.jp/>] モバイル版:[<http://m.drivetraffic.jp/>]

インターネットでリアルタイム(5分ごとの更新)で全国の交通情報を、24時間入手できます。

②(財)日本道路交通情報センター提供の道路交通情報

PC版:[<http://www.jartic.or.jp/>]

インターネットで道路交通情報や、有人問合せ先の電話番号が入手できます。

③ハイウェイテレホン(電話番号は2.(1)をご覧ください。)

リアルタイム(5分ごとの更新)で主要道路の交通情報を、24時間入手できます。

なお、運転中のドライバーが携帯電話を使用することは禁止されていますので、高速道路上ではサービスエリア内に駐車してからご利用ください。

(3) 走行中に入手できる道路交通情報

①道路情報板

②ハイウェイラジオ(1620kHz)

③VICS(VICS対応のカーナビゲーションなどで入手できます。)

(4) 休憩中に入手できる道路交通情報

①ハイウェイ情報ターミナル(サービスエリアなどに設置)

テレビ画面などにより、分かりやすくお知らせします。

②ハイウェイテレホン(電話番号は2.(1)をご覧ください。)

③サービスエリア内のインフォメーション、案内看板などで交通情報を入手できます。

2. 道路交通情報のお問い合わせ先

(1) ハイウェイテレホン(5分ごとに最新の情報を24時間案内)

- ・ 携帯短縮ダイヤル 『#8162』(固定電話ではご利用できません。
おかけになった場所から最寄りのハイウェイテレホンにつながります。)
- ・ 固定電話用番号一覧

北陸地区	新潟局	025(370)1620
	上越局	025(535)1620
	湯沢局	025(784)1620
	富山局	076(476)1620
	金沢局	076(253)1620
	福井局	0776(57)1620
	敦賀局	0770(21)1620
関東地区 (東北道・東京外環道・常磐道・関越道 上信越道・長野道等)	岩槻局	048(758)1620
	宇都宮局	028(665)1620
	柏局	04(7171)1620
	水戸局	029(254)1620
	大泉局	03(3922)1620
	所沢局	04(2946)1620
	前橋局	027(252)1620
	長野局	026(278)1620
関東地区 千葉エリア (東関道・館山道・東京湾アクアライン等)	千葉局	043(257)1620
東北地区	郡山局	024(961)1620
	仙台局	022(711)1620
東名高速	東京局	03(5491)1620
中部地区	名古屋局	052(709)1620
近畿地区	大阪局	06(6876)1620

(2) 日本道路交通情報センター

全国共通ダイヤル 『050(3369)6666』

携帯短縮ダイヤル※ 『#8011』

※ 全国どこからでも最寄りの情報センターに接続されます。

3. お客さまへのお願いとお知らせ

お盆期間は高速道路やサービスエリアなどは混雑すると予想されています。安全にご利用いただくために、お客さまに次のことをお願いしています。

(1)後部座席でもシートベルトを着用しましょう

平成20年6月1日から全席シートベルト着用が義務付けられています。シートベルトは命綱！衝突時の身体への衝撃を和らげてくれます。運転席、助手席だけでなく、後部座席においてもシートベルトの着用をお願いします。

また、6歳未満のお子さんはチャイルドシートの使用が義務付けられています。お子さまの安全確保のためにも体格に合ったチャイルドシートの使用をお願いします。

(2)渋滞末尾での衝突事故に注意してください

渋滞発生時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故が発生しやすくなります。

協見をせず安全運転を心がけ、渋滞に遭ったらハザードランプで後続車に合図するなど、追突事故の防止に心掛けてください。

(3)ETCレーンは十分に車間距離をとり、徐行により安全に走行してください。

ETCレーンでは、前車と十分な車間距離をとった上で、開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分に減速し、開閉バーが開いたことを確認して通行してください。

(4)万一、事故や故障が起きた場合、安全な場所にすみやかに避難を

高速道路上で人がはねられる事故が増えています。

交通事故や故障により停止した場合、道路上にとどまることは非常に危険です。

ハザードランプや三角停止表示板、発炎筒などで後続車に危険を知らせたら、通行車両に注意してすみやかにガードレールの外など安全な場所に避難してください。

また、非常電話などによる通報もお願いします。

(5)適度な休憩をとって安全運転を

夜間運転や長時間運転は疲れやすくなります。サービスエリア・パーキングエリアを利用して適度な休憩をとり、安全運転を心掛けてください。

また、最近サービスエリアやインターチェンジなどから進入方向を間違えるなど、高速道路本線を逆走して事故に至るケースが発生していますので十分に注意してください。

(6)給油やトイレはお早めに

給油やトイレは、渋滞区間の手前などでなるべく早めにお済ませください。

ガソリンスタンドを設置している休憩施設については【別紙6】をご覧ください。

(7)走行中の故障トラブルを防ぐため、走行前に車の点検をお願いします。

高速道路上での故障トラブルは、事故や渋滞の原因となります。故障トラブルの大半が走行前の基本的な車両点検で防げるものです。特に、燃料、タイヤ、オイル、冷却水の点検を忘れずをお願いします。

(8)出発の前に、積荷のチェックを

積荷の落下により他者に対し損害を与えた場合、その落とし主の責任となります。出発前には、必ず積荷の点検をしてください。

(9)道路の異常は道路緊急ダイヤル「#9910」で通報を

通行の支障となる高速道路の穴ぼこや路面の汚れ(油、土砂)、落下物、故障車などを発見したら、お近くの非常電話、あるいは道路緊急ダイヤル「#9910」に通報してください。ただし、運転中の携帯電話での通話は禁止されていますので、ご注意ください。